

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年02月01日

計画の名称	安全で快適な公園づくり											
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	和歌山市											
計画の目標	都市において様々な役割を担っている都市公園について、公園施設の老朽化により劣化した施設が多くあるため、利用者の安全確保が重要な課題となっている。 このことから、安全で安心して利用できる環境を構築するため、既存の公園施設の長寿命化及び改築・更新を推進する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,329	A	2,329	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A+B+C+D）	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H29当初）	（H31末）	（H33末）
1	公園施設長寿命化計画に基づき、木製複合遊具を撤去及び更新した都市公園数の割合を40%から100%に増加			
	公園施設長寿命化計画に基づき、木製複合遊具を更新した都市公園数の割合（木製複合遊具がある10公園）	40%	%	100%
	木製複合遊具の更新割合＝木製複合遊具を更新した公園数／木製複合遊具がある公園数×100			
2	既存の公園について、老朽化した施設の改修、更新を行う。			
	都市公園におけるトイレをバリアフリー化した箇所数の割合（トイレがある都市公園69箇所）	12%	%	40%
	公園内トイレをバリアフリー化した箇所数の割合＝公園内トイレをバリアフリー化した箇所数／公園内トイレの箇所数×100			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	和歌山市	直接	和歌山市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業	和歌山東公園等 9 4 箇所における公園施設の改築更新等	和歌山市						216		策定済	
	A12-002	公園	一般	和歌山市	直接	和歌山市	-	-	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	中之島公園等 2 6 箇所の公園施設のバリアフリー化	和歌山市						149		-	
	A12-003	公園	一般	和歌山市	直接	和歌山市	-	-	都市公園事業（四季の郷公園）	公園施設（園路、広場、トイレ等）の改修及び新設	和歌山市						800	2.71	-	
	A12-004	公園	一般	和歌山市	直接	和歌山市	-	-	都市公園事業（（仮称）つつじが丘総合公園）	土地購入、詳細設計、公園施設（園路等）の改修及び新設	和歌山市						1,164	2.07	-	
												小計						2,329		
											合計						2,329			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30	H31	R02	R03
配分額 (a)	55	50	258	220	25
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	55	50	258	220	25
前年度からの繰越額 (d)	54	36	29	231	217
支払済額 (e)	73	57	56	234	217
翌年度繰越額 (f)	36	29	231	217	25
うち未契約繰越額(g)	5	20	206	216	25
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	4.58	23.25	71.77	47.89	10.33
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		計画どおりの進捗を妨げるような事情により、予定外の期間を要しました。	計画どおりの進捗を妨げるような事情により、予定外の期間を要しました。	計画どおりの進捗を妨げるような事情により、予定外の期間を要しました。	計画どおりの進捗を妨げるような事情により、予定外の期間を要しました。